

Q&A

一般質問

市政のそこが聞きたい!

12月定例議会の一般質問は、12名の議員が29項目について行いました。

◆石原富子 議員

- 多発する特殊詐欺の対策について
- 教師の働きすぎについて

◆遠藤 誠 議員

- 丁寧な民主主義と区長会長選出方法について
- 若者よ若者の声を活かすのは市の全施策に通じるのでは
- 政治のモラルについて
- 白岡中周辺の土地利用について
- 教育と保育の融合について

◆渡辺聡一郎 議員

- 大規模災害への対応力の強化について
- 都市と緑の交流について

◆大倉秀夫 議員

- 空地、遊休農地の安全対策について
- 防犯推進委員に揃いのジャンパーまたはチョッキ等の支給を
- 旧春日部菖蒲線道路から公民館西側に通ずる道路を一方通行にできないか

◆菱沼あゆ美 議員

- 命を守るAED設置について
- 選挙投票の支援について
- 特定健診と市民の健康向上について

◆斎藤信治 議員

- 子ども医療費無償化の効果
- 口から見える貧困

◆黒須大一郎 議員

- 選挙啓発と商工振興について
- 新生涯学習センターの管理運営計画について
- 白岡中学校周辺区域土地利用協議会とその他の地域の土地利用について

◆高木隆三 議員

- 空地の除草対策について
- 認知症徘徊対策について
- 公用車にドライブレコーダーの活用を

◆細井 公 議員

- アスベスト水道管の使用地区があるが早期の改修交換を求め
- 白岡駅の駅長、駅員不在の問題について

◆関口昌男 議員

- 生活困窮者の子どもたちの学習支援事業について
- 白岡市の農業振興政策について

◆江原浩之 議員

- 下野田地内の一里塚周辺整備について

◆松本栄一 議員

- 歯科口腔保健の推進について

※ 1人につき2項目までを要約して掲載しています。

問 教師の働きすぎの解決策は

教師の時間外勤務が日常化しており、過労死ラインを超える教師がOECDの中でワースト1だ。

授業の他に部活動指導が大きな時間を占めている。土日も大会などで働いている先生も多い。市の財産でもある教師の健康を守るため、市として独自の対策を伺う。

答 教師が心身ともに健康であるよう努める

教師の働きすぎという社会問題については、教育委員会としても危惧している。市では国に先駆けて、部活動指導のガイドラインを来年度より施行する。教師の実務上の負担を減らすとともに、教師一人一人が仕事にやりがいを持ち充実できるよう努めていく。



石原富子 議員
(開白会)

問 増え続ける特殊詐欺に早急な対策を

特殊詐欺が後を絶たず、被害額は400億円を超えた。肉親の情を利用し、懸命に貯金したお金を一瞬でだまし取る手口は許せない。県警としても緊急課題としている。

受け子に未成年が多いのも問題で、学校教育も重要だと考える。市としての啓発や対策を伺う。

答 市民の啓発と児童生徒の健全育成を図る

久喜警察署を始め関係団体と連携を密にし、市民や企業などに対する注意喚起や啓発活動を継続して実施していく。また、子どもを犯罪に関与させないため、道徳教育・心の教育の充実と関係機関と連携した非行防止教育などの両面で児童生徒の健全育成を図る。

